

46 旭川うなぎ探険隊に参加して

岡山県立邑久高等学校 赤堀あやの 小川玲奈 長谷川志穂 森下紗衣 吉村満里菜 吉本恵

<旭川うなぎ探険隊の目的>

- ①2011年に放流した目に標識を施したうなぎの稚魚を捕獲し、うなぎの生態について調査する。
- ②旭川中流域で生態調査を行い、中流域における生物相をモニタリングする。
- ③市民の方々や漁業者と研究者と一緒に調査を行うことで、「岡山の自然について」考えてもらうきっかけにする。

① 2011年11月に左目に青、緑、紫色の標識を施したうなぎを約1000個体放出した。



青色 上流域

(建部町しあわせ橋付近)

緑色 中流域

(新大原橋付近)

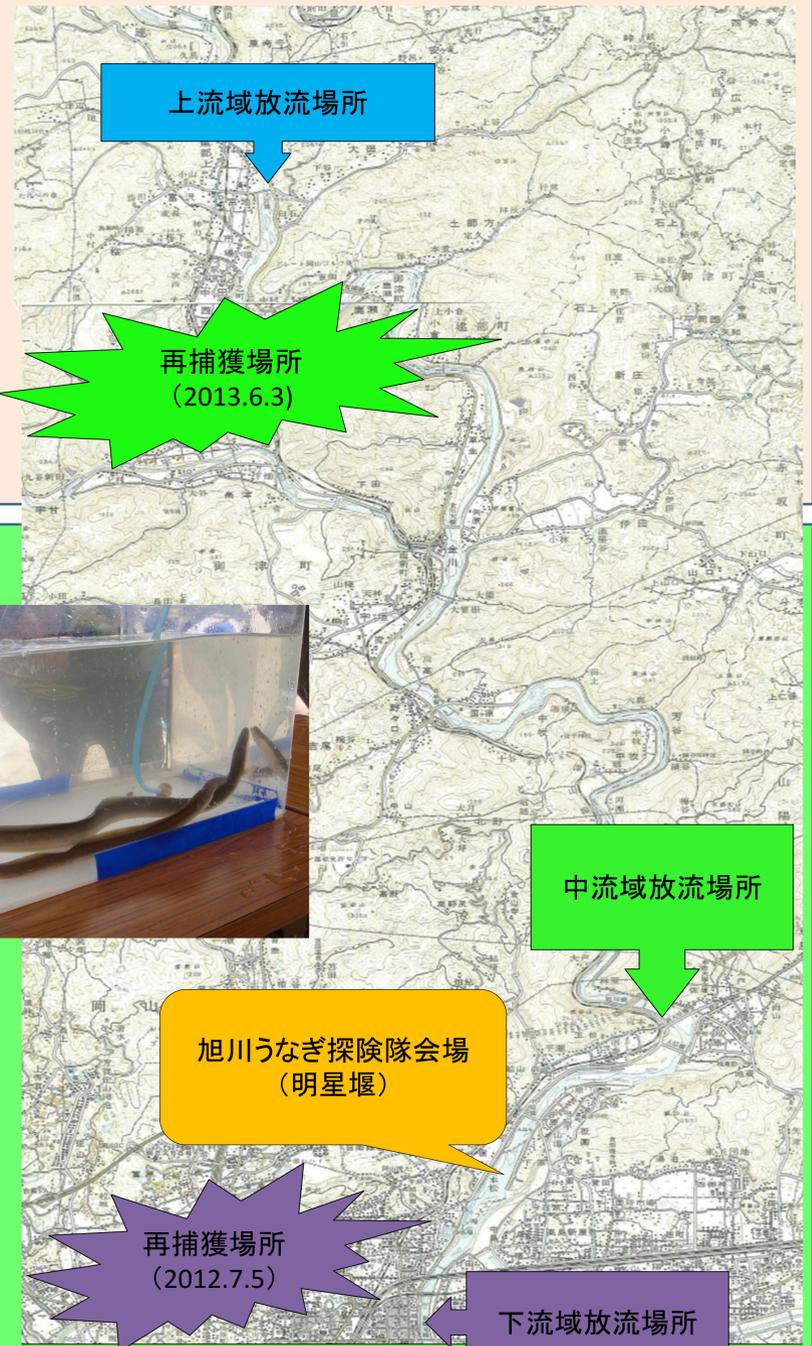
紫色 下流域

(新鶴見橋付近)

2013年9月現在で、この標識された個体の捕獲情報は、次の2件しか寄せられていない。

2012年7月5日、山陽本線鉄橋下 → **紫色**

2013年6月3日、岡山市北区建部町西原 → **緑色**



② 旭川うなぎ探険隊調査結果

	種名	カテゴリー	第1回 2012年	第2回 2013年
魚類	ニホンウナギ	絶滅危惧ⅠB類	○	○
	フナ類		○	○
	ヤリタナゴ	準絶滅危惧	○	○
	アブラボテ	準絶滅危惧	○	○
	カネヒラ		○	○
	オイカワ		○	○
	ヌマムツ		○	
	カワヒガイ		○	
	ムギツク		○	○
	カマツカ		○	
	ニゴイ類		○	○
	イトモロコ		○	○
	コウライモロコ		○	○
	スジシマドジョウ類	絶滅危惧Ⅱ類	○	
	ナマズ		○	
	ウツセミカジカ		○	
	オヤニラミ	絶滅危惧Ⅱ類	○	○
	ドンコ		○	○
カワヨシノボリ		○	○	
ヌマチチブ		○		
シロヒレタビラ	絶滅危惧ⅠB類		○	
ウキゴリ			○	
甲殻類	モクズガニ		○	○
	アメリカザリガニ	要注意外来生物	○	○
	ヌマエビ類		○	○
昆虫類	スジエビ		○	○
	タイコウチ		○	
貝類	コオニヤンマ(幼生)		○	
	スクミリンゴガイ	要注意外来生物	○	
両生類	カワナナ類		○	
	ウシガエル(幼生)	特定外来生物	○	○



第1回
参加者52名

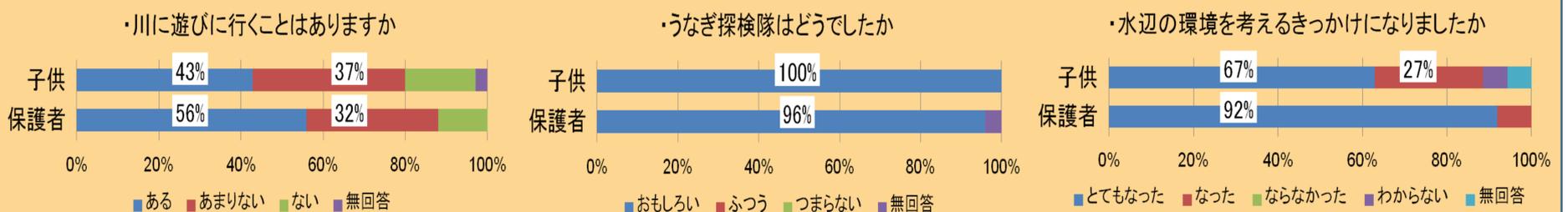
第2回
参加者85名



・旭川うなぎ探険隊では、たくさんの種類の生物を捕獲することができた。
・絶滅の恐れがある生物が6種類も捕れたことから環境がとてもいいと考えられる。
・外来生物が3種類もとれているので、継続的な調査の必要があると思う。

③参加者へのアンケート結果

保護者25名 子供35名



<参加者の意見> ・うなぎ探険隊に参加したことによって、川遊びの楽しさに気づくことが出来た。(高校生)
・川遊びが長くできて良かった。(子供) ・魚がたくさんいたのでビックリした。(子供) ・こんな自然に恵まれ、多くの生物の存在を知り、大変勉強になりました。(保護者) ・私も童心に戻って夢中に魚を捕りました。来年も是非参加したいです。(保護者)

川遊びに行った経験があまりない人たちにも水辺の環境を考えるきっかけとなっていることから、来年のうなぎ探険隊ではもっと多くの市民の方々に参加してもらい、岡山の自然環境を考えるきっかけとなればと思います。